



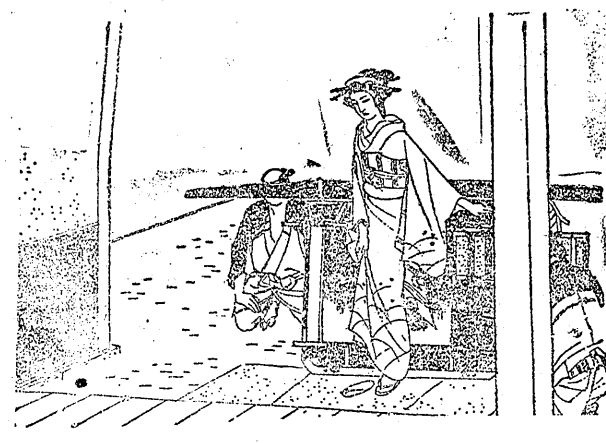
赤羽松堂翁追悼會

廿四日長橋町性源寺で

- 誰が魂を迎ふる火かや魂迎
○迎火にたま〜仰く北斗かな
○花持つ子等の無心なる
○慕はるゝ居士の慕標や魂迎へ
○師の御靈迎ふる取を上げり
○迎火に奉あか〜に映けにけり
○炎天や戦線かける兵馬よ
○もたいたや戦地慰び〜扇風機
○炎天や貼られたる千社札
○掛用師師師師師師師師師師
○炎天や國防色を青き團
○黙禱の類に冷めたる若葉風
○砲石の兵士を送る若葉風
○炎天に戦線祈願の婦人かな
○慕のいとま娘はつはもの送るべく
○短夜が明けつはものは召さるべく
○ゆく兵に大陸のなつ想ひ寝る
○炎天下突角陣地爆破かな
○砲火の跡に黒き汗光る
○雲の峰掠めて荒鷲飛び去りぬ
○青訓の行軍さびし汗淋漓
○のひるの食むは感謝の握りめし
○登山行先頭を切る日章旗
○軍用列車通過
○繪日傘の汗の顔を見送りぬ
○扇風機や紙でつくれる子の兜
○日笠りや訓練ばげし旗の元
○銀装の中ば戻りて雲の峰
○砲堂の轟きさびかや砲時雨
○村の入りつゝさびけり〜さびき
○子守りやゆき田草とる腕まだ老いず
○炎天の千人針こむるいのちかな
○おされ行く青いこもも蚊火をたく
○戦線の兵士慰びとる田草かな
○おつ水立武運祈願の婦人かな
○子守りや軍歌うたひてなつ野ゆく
○軍部便は上海のなつを傳へ来し
○灼けつく鐘道に軍歌のレコードなるしきり
○浴衣きて慰問袋を縫ふ夜かな
○ゆく馬のたてがみ若し青風
○軍部つぎきて埃を御遊の百合しきり
○夏雲衝きて征きて歸へらぬ機懸思ふ
○軍船の特選して雲の峰
○虫干や征つる子思ふ刀箱
○代用品も出で居る夜店かな
○日まはりや應召の旗まはりて
○夏雨に音たてゝるる燈籠の山
○戰場の便り、内地も炎天下
○戰場の息子を語る端緒かな

天気豫報
小名浜海峽所観測
今晩は北東の風晴
明日は北東の風一
時曇

暴風雨
球雲 小野野平
雨師風伯製神州
杜絶交通鐵道
田圃化成泥濘海
新狹湯突奈斯秋
講談
隠密小天狗
(84) 中川雨之氏作
近藤 鐵氏譯
愚者の假面
突かれた小夜美が、
とよけて、風はや俊作 寺男が駆け出して、見に来い仕事がなかつたら、意地
の傍へ行って、べつたり、るほどの騒ぎ。



の密談を、はやくも吸き出
して、わざと、先手を打つ
たのでは無からうか。
といふことである。
それとて、此方の氣
被つて、相手の思ふ盡へ、
の通りで、或いは偶然の出
來事なのかは知らない。け
れど、しかし何方にしても
油断のならないことだと思
つた。
それと同時に俊作は、非
常な侮辱を感じたのであつ
た。腹が立つほど憎なくな
つて来たのである。
「俺といふ男は、正雪の目
から見ると、好きな女を身
受けてもらつて、嬉しいが
やうなダラしない男に見
せて、しゃん〜の手
前の正法院から、小僧や
「俺に若し、隠密といふ重

空冷式 健康陶枕
笑はれる程よく眠れる、疲労倦怠を
快復し精力記憶力を増進する實用新
案の健康陶枕
能効
高血圧症、のぼせ症、
不眠症、特効あり
特約店 入江陶器店
電話五八二番
◎お盆提灯に御注意!!!
近年各地に於て再製提灯が市場へ出
る爲めお贈りの方も頂いた方も誠に迷惑され
る品物へは必ず昭和十三年製寅印薄
紫紺色マークを入れてあります。御
買求めの際は必ず御忘れなく昭和十三年製
マークと御祈り下さい。
昭和十三年七月 提灯同業組合
岐阜及新益名入提灯
毎座難有ク御禮申上マス
岐阜提灯ハ新柄山形標印正札ヲ以テ勉強
致シマス
是非御用命願ヒマス

吉田眼科醫院
平市紺屋町電話六八番
醫學士 吉田久雄

平病院
本院院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外
科、一般外科、皮膚泌尿器科」の診療に従事せ
しむ
院長 鈴木定藏
副院長 高橋俊幸
内科 鈴木定藏
外科 佐藤幾要司
小児科 鈴木定藏
皮膚泌尿器科 鈴木定藏
物理療法科 鈴木定藏
物理療法科 鈴木定藏
物理療法科 鈴木定藏

富永ラヂオ店
ラヂオの故障
修理は測定装置完備の弊店へ
修理は測定装置完備の弊店へ
修理は測定装置完備の弊店へ

石綿ムシカマド
實用新案
第一八七三〇號
第六六一六七號
石山式
こんな経済的な「かまど」は他にありません
安価な燃料で済み、保出力が強く堅牢で
火の元絶安全、御使用に御便利ナリ！
石綿製のムシカマド、近代生活の必需品
に是非、たすくめ欲しい新製品で御座
ります。
平市五丁目
和洋銅物 釜屋商店
金物問屋

あまご自動車商會
電話六四〇番

お醤油は...ヤマフル
山崎合名會社
電話(本店)一〇〇番
(平市)二七番

泉屋菓子店
電話六六八

男女學生夏服大特賣
高島屋
電話三八六番

